

はが 旧芳賀家

いわき市指定有形文化財（平成9年5月13日指定）

| | |
|------|-----------------|
| 旧所在地 | いわき市田人町旅人字唐沢 |
| 建築年代 | 江戸時代後期 |
| 面積 | 116.96㎡(35.44坪) |
| 最高高 | 7.64m |
| 構造 | 木造、寄せ棟造り、平屋、茅葺 |
| 解体 | 昭和61年 |
| 移築保存 | 平成9年 |

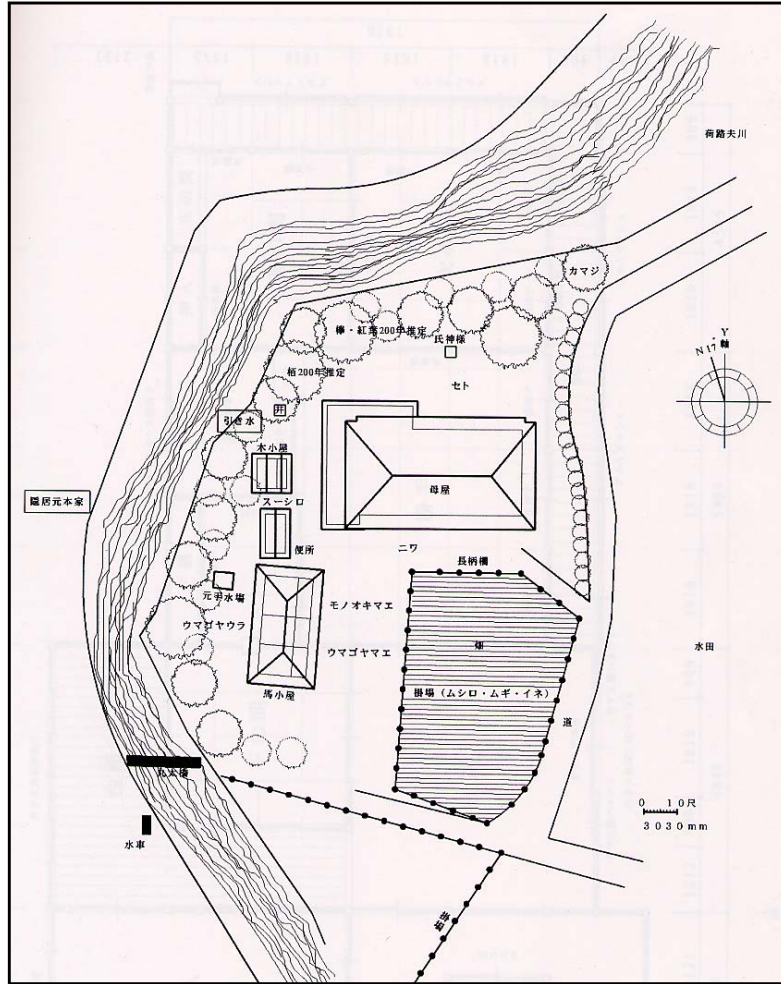
たなぐら

- ・ 棚倉藩時代の重要な道路沿いに位置しており、庄屋を務めた家です。
- ・ 家の材料にとっても太い立派な木材を使用しており、上層農家の風格が伺えます。
- ・ 林業が盛んな地域であるため、土間に木挽きの道具類を展示しています。
- ・ 地面に置いた礎石の上に柱を建てるという、古い建築方法が見られます。
- ・ 広間の南面側の引き違い板戸は、開口部分が少なく、古い様式を伝えています。

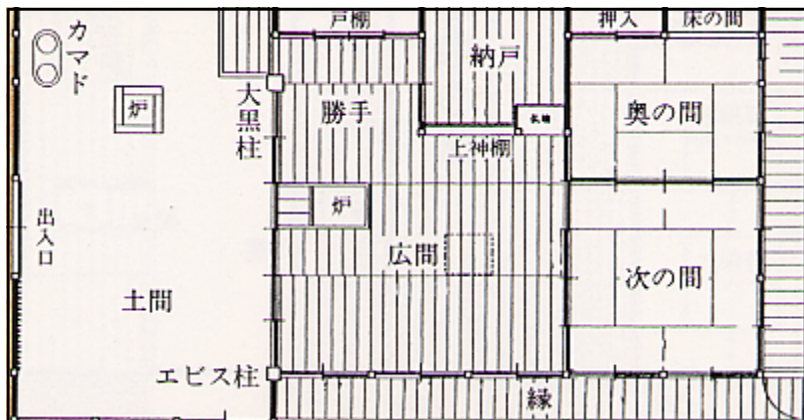
* 開口部（光を取り入れる部分）の形態は、各民家ごとに少しずつ異なります。
それぞれの違いを見比べてみましょう。



旧芳賀家



移築前配置図



間取り図